

令和6年9月29日 楽習会
参加されたみなさまからの感想

- ・「源氏物語」において、なぜ〈食〉に関する描写が少ないかの考察はおもしろく感じた。時の流行によって、作者が表現を選択しているのだろうと思った。
- ・今も昔も、食べ物に興味がある人がたくさんいるのだと思いました。楽しかったです。
- ・あっという間の90分で、わかりやすく、おもしろかったです。室町物語の絵巻をもっと見てみたいと思いました。ありがとうございました。絵巻を一つひとつ拡大して様子を説明していただき、わかりやすかったです。
- ・ゆかいなストーリーと絵を通して当時の食をイメージできた。
- ・古典文学の中での「食」は意識したことがなかったので、面白く学べた。リアルで細かな絵巻には驚いた。
- ・室町時代の貴族の食文化が分かり、面白かったです。庶民はひもじい食だったのですね。お酒とご飯が基本的に重要だったんですねえ。今晚、日本酒を熱くして呑みたくまりました。ほどほどで。
- ・室町時代の食文化について、当時の文学作品から得られる貴重な文学表現を細かく解釈していただき、わかりやすかった。
- ・とても聞き取りやすい声でよかった。絵が見られてよかった。初めて聞く古典で面白かった。
- ・古い時代の食文化が「酒飯論絵巻」として描かれているとは知らなかった。初めての体験だ。
- ・古典文学、絵巻の豊かな世界を興味深く学ぶことができました。講師の方のお話も明快でわかりやすかったです。充実した日曜の午後になりました。